

令和四年度 施政方針

1 はじめに

令和4年恩納村議会の開会にあたり、私の所信の一端を申し述べ、議員各位及び村民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

本年は、本土復帰50周年と併せまして今後10年間の沖縄振興計画が新たにスタートする節目の年であります。

本村においては、県内有数の観光リゾート地であるがゆえに新型コロナウイルス感染症や軽石の漂着など地域社会への影響が大きく、今後はパンデミックや自然災害等による影響を最小限に抑える強固な地域づくりが重要であると考えます。

令和4年度は、恩納村第6次総合計画のスタートを予定しておりますが、ウィズコロナ・ポストコロナを見据えた、時代に即した今後10年の計画とするため更なる検証を行う必要がありますので令和4年度において策定してまいります。

2 教育・文化



(1) 教育行政について

○新しい時代に求められる資質・能力のある心豊かで、知・徳・体身につけた次世代を担う子どもの育成を継続します。

○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じ、学校・家庭と連携した教育行政の継続と充実を図ります。

○経済的支援を要する家庭への支援を継続し、すべての子どもの自らが学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもち、心豊かで健やかな人生の実現をめざす教育を役場全体で分野横断的に、学校では教科等横断的な視点で推進します。

○うんな中学校において地域課題解決を目的とした総合学習「SDGs パートナシッププロジェクト」が2年目を迎え、学校での学習を通して様々な経験や資源戦略を基に、効果的な体験を引き続き推進します。

① 幼稚園教育の充実

○幼児の特性をふまえ、自発性、主体的活動を軸とする遊びや体験を通じた発達や学びの充実と幼児の継続的発達を考慮し、小学校への移行が適切に行われるよう更なる質の向上を継続します。

② 学校教育の充実

○学校・家庭・地域が協働しながら子ども達の豊かな成長を支えていくために、学校運営協議会を充実させ、学校運営への支援・協力の仕組みづくりを推進します。

○タブレット端末を活用した学びの保障を推進します。

○いじめや不登校及び家庭の抱える諸問題など、きめ細かな支援を行い、多様化した課題に対する支援を充実させ、家庭環境から起因する諸問題に対し、教育及び福祉的観点から連携した支援を継続して推進します。

○学用品費などの就学援助の実施や奨学金を活用した高校進学に伴う給付型奨学金を含めた奨学事業

について、人材育成及び経済的支援として推進します。

③ 学校施設の整備

○学校施設及び通学路の安全点検を実施し、計画的に整備します。

○空き教室を有効活用するために学校施設等の整備を協議・調整し、中長期的な学校施設の効率的な整備に取り組みます。

④ 学校給食

○地産地消の充実を図り、栄養バランスのとれた安心安全な学校給食の提供を実施します。

○新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、小学生の学校給食費免除を実施し、幼稚園・中学校の無償化とあわせて保護者への経済的子育て支援の推進を図ります。

(2) 生涯学習・スポーツの振興について

① 生涯学習

○自己学習の充実、生活向上に必要な講座及びSDGsに関連した講座設定を目指し、また、学校・家庭・地域連携協力推進事業を継続しながら地域連携型ネットワークの構築を推進し、学びと活動の循環を形成することで、その成果が地域へ還元されるよう、取り組みます。

② 青少年の健全育成

○学校・家庭・地域及び関係機関、各種団体と連携して家庭における